

株式会社 INPEX 向け  
400Nm<sup>3</sup>-CO<sub>2</sub>/h メタネーション試験設備の反応器パッケージ工事 受注について

2024年3月27日

Daigas ガスアンドパワーソリューション株式会社

Daigas ガスアンドパワーソリューション株式会社（社長：土井純二、以下「DGPS」）は、株式会社 INPEX（社長：上田隆之、以下「INPEX」）より、400Nm<sup>3</sup>-CO<sub>2</sub>/h メタネーション試験設備の反応器パッケージ工事（以下「本件」）を受注しましたのでお知らせいたします。

本件は、INPEX が国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構（New Energy and Industrial Technology Development Organization（NEDO））から採択された助成事業のもと、INPEX と大阪ガス株式会社（社長：藤原正隆、以下「大阪ガス」）が共同で、都市ガスのカーボンニュートラル化に向けた CO<sub>2</sub>-メタネーションシステムの実用化を目指した技術開発事業の実証に係る試験設備を建設するプロジェクトの一部であり、2025年度中の試運転・運転開始をターゲットに進めております。

当該試験設備は、CO<sub>2</sub>-メタネーション設備の合成メタン（e-methane\*）製造能力が現時点で世界最大級の規模となる 400Nm<sup>3</sup>-CO<sub>2</sub>/h であり、メタネーション反応器パッケージ、原料供給およびユーティリティの設備等で構成されております。DGPS は元請業者としてこれらのうち、メタネーション反応器パッケージに係る設計・機材調達・建設工事・試運転を実施いたします。なお、本件遂行体制として JFE エンジニアリング株式会社（社長：大下元）に一部役務を発注しています。

DGPS は本件を通じて、CO<sub>2</sub>-メタネーションシステムによる都市ガスのカーボンニュートラル化の早期社会実装や持続可能な社会の実現を目指します。

\* 2022年11月に、一般社団法人 日本ガス協会より、国際認知度向上を目指して合成メタンの呼称を「e-methane」に統一していくことが発表されています。

## 【参考】

INPEX、大阪ガスによるプレスリリース

・2023年6月16日付

「世界最大級のメタネーションによるCO<sub>2</sub>排出削減・有効利用実用化技術開発事業における試験設備の建設開始について ～都市ガスのカーボンニュートラル化の実現に向けて～」

INPEX : <https://www.inpex.co.jp/news/2023/20230616.html>

大阪ガス : [https://www.osakagas.co.jp/company/press/pr2023/1765057\\_54087.html](https://www.osakagas.co.jp/company/press/pr2023/1765057_54087.html)

・2023年10月24日付

「世界最大級のメタネーションによるCO<sub>2</sub>排出削減・有効利用実用化技術開発事業における試験設備のプラント本工事着手について ～都市ガスのカーボンニュートラル化の実現に向けて～」

INPEX : <https://www.inpex.co.jp/news/2023/20231024.html>

大阪ガス : [https://www.osakagas.co.jp/sp/company/press/pr\\_2023/1768098\\_54097.html](https://www.osakagas.co.jp/sp/company/press/pr_2023/1768098_54097.html)

## 【会社概要】

<DGPS>

会社名	Daigasガスアンドパワーソリューション株式会社
本社所在地	大阪府大阪市中央区道修町三丁目5番11号
代表者	代表取締役社長 土井 純二
資本金	1億円
設立	2019年10月1日
事業概要	ガス製造所・発電所のオペレーション&メンテナンス、発電および電気供給事業、エンジニアリング事業